

【先生がいる場合】

先生がいる場合の例文は、以下を参考にしてください。

「皆様、楽しいお話の途中申し訳ございません。

同窓会を始めるにあたり、私たちの恩師である〇〇先生に、お言葉をいただきたいと思ひます。

それでは〇〇先生、お願いします」

【先生がいない場合】

幹事が挨拶する際の、一般的な例は以下を参考にしてください。

「皆様、本日は△年□組の同窓会に足を運んでいただき、心より感謝申し上げます。

本日、幹事を務めさせていただく〇〇と申します。

お忙しい中、△年□組の仲間が××人も参加してくださり、本当に嬉しい限りです。

この機会に学生時代の気持ちを思い出して、存分に楽しんでいただければと思います。」

【先生に乾杯を依頼する場合】

先生に乾杯の挨拶を依頼する場合、以下の例を参考にしてください。

「皆様、お飲み物はお手元に届いていますか？

それでは、乾杯の音頭は私たちが心から尊敬している△年□組の担任、〇〇先生にお願いしたいと思います。

〇〇先生、お願いします！」

【成人式後の場合】

「皆様、お久しぶりです。

〇〇高校を卒業してはや 2 年、多くの皆様に今日こうして再会できること、心から嬉しく思ひます。

我々も今日をもって、大人の階段を登ることができました。

まだまだ未熟ではありますが、学業や仕事に一生懸命取り組んでいきたいと思います。

ただ、今日だけは高校の頃にタイムスリップして、心から楽しみたいと思ひます。

それではよろしくお願いします！」

【ユーモアを交える場合】

挨拶にユーモアを交える場合は、以下の例文を参考にしてみてください。

「皆さん、こんにちは！

久しぶりにお会いしますが、随分大人びた人もいれば、全く変わらない人もいますね。
なんとも感慨深いものがあります。

今日、〇〇中学の仲間が再びこの場に揃ったこと、本当に嬉しく思っています。
多くの人がお酒を楽しめるようになった今、盛り上がるのは間違いないですね。
ただ、羽目を外しすぎないように、皆さんくれぐれも気をつけて楽しんでください。
それでは、中学の頃を思い出しながら、存分に楽しんでいきましょう！」